

(第1号様式)

令和 年 月 日

大分県社会福祉協議会会長 殿

施設名 _____

代表者 _____ 印

担当者 _____

電話番号 _____

応援要請書

社会福祉施設職員等確保支援事業実施要綱第5条に規定により、下記のとおり応援を要請します。

記

- 1 感染症患者等の発生状況
- 2 応援の内容
- 3 応援の必要量等
- 4 応援を希望する期間
- 5 前各号に掲げるもののほか必要な事項

(第2号様式)

令和 年 月 日

(応援派遣要請施設) 殿

大分県社会福祉協議会会長

職員派遣決定通知書

年 月 日付けで応援要請のあった職員の派遣について、下記のとおり決定したので社会福祉施設職員等確保支援事業実施要綱第9条に規定により通知します。

記

1 派遣期間

2 派遣元施設及び人数

3 その他特記事項

(第3号様式)

在籍型出向契約書（案）

〇〇〇〇法人〇〇（以下「甲」という）と〇〇〇〇法人〇〇（以下「乙」という）は、職員の出向について、次のとおり契約を締結する。

（出向の定義）

第1条 本契約でいう「出向」とは、甲・乙協議のうえ、別紙に記載する甲の職員（以下、「出向職員」という）が甲に在籍のまま甲の命により、法人格を異にする乙の業務に一定期間従事することをいう。

（出向の目的）

第2条 新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、人手不足が生じたためにサービスの提供が困難になった乙に対し、甲から職員を出向させることにより、乙のサービスの継続を支援する。

（勤務場所及び業務）

第3条 出向職員の勤務場所及び業務内容は、次のとおりとする。

勤務場所：××県××市××1-1-1

〇〇〇〇施設内

業務内容：施設利用者に対する介護及びその他の業務

（出向期間）

第4条 出向期間は令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日までとする。

（勤務内容）

第5条 出向職員は、出向期間中、乙の指揮命令に従って乙の業務に従事する。

2 出向職員の乙における勤務時間、公休日等の勤務条件及び服務規律に関する取り扱いは、特に定めのない限り、乙の就業規則に従うものとする。

3 出向職員の年次有給休暇日数については、乙は甲の基準を継承するものとする。

（給与支給の原則と負担区分）

第6条 出向期間中の給与の取り扱いは、甲の基準により甲が出向職員に直接支給し、その支給相当額を甲が乙に対し請求するものとする。労働保険、社会保険等については甲がこれを負担する。

(保険への加入)

第7条 甲は、出向職員の感染症等のリスクに備え、保険に加入するものとする。

(通勤費、宿泊費、日当等)

第8条 出向職員が乙へ勤務するための通勤費、宿泊費、日当等の支給は、甲の基準に従い、甲が支給する。

(契約の解除)

第9条 甲又は乙は、本契約期間中といえども、相手方が本契約に違反するとき、又はやむを得ない事由があるときは本契約を解除することができる。

(疑義)

第10条 本契約に定めのない事項及び本契約に疑義が生じた場合は、甲及び乙は誠意を持って協議し、解決するものとする。

本契約の成立を証するため本書2通を作成し、記名捺印の上、各々1通を保有する。

令和〇〇年〇〇月〇〇日

甲	所在地	〇〇〇〇
	法人名	〇〇〇〇
	代表者	〇〇〇〇

乙	所在地	〇〇〇〇
	法人名	〇〇〇〇
	代表者	〇〇〇〇

(協力団体届出書参考例)

令和 年 月 日

協力団体届出書

大分県社会福祉協議会会長 殿

所在地 _____

団体名 _____

代表者 _____ 印

担当者 _____

電話番号 _____

社会福祉施設職員等確保支援事業実施要綱第2条第2号に規定する協力団体として届け出ます。

(登録施設届出書参考例)

令和 年 月 日

登録施設届出書

(協力団体代表者) 殿

所在地 _____

施設名 _____

代表者 _____ 印

担当者 _____

電話番号 _____

社会福祉施設職員等確保支援事業実施要綱第2条第3号に規定する登録施設として、下記のとおり届け出ます。

記

1 派遣可能人員 人

(協力施設等届出書参考例)

令和 年 月 日

協力施設等届出書

大分県社会福祉協議会会長 殿

所在地_____

施設・法人名 _____

代表者 _____ 印

担当者_____

電話番号 _____

社会福祉施設職員等確保支援事業実施要綱第2条第4号に規定する協力施設等として、下記のとおり届け出ます。

記

1 派遣可能人員

人